熊本県感染症情報(第34週)

県内170観測医の報告数 8/20~8/26

	今调	前週
	7,55	B1 755
インフルエンザ	1	2
RSウイルス感染症	107	115
咽頭結膜熱	17	13
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	58	38
感染性胃腸炎	182	157
水痘	3	10
手足口病	73	122
伝染性紅斑 (りんご病)	0	1
突発性発しん	30	32

	今週	前週
ヘルパンギーナ	108	65
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	4	2
急性出血性結膜炎	0	0
流行性角結膜炎 (はやり目)	27	8
細菌性髄膜炎	0	0
無菌性髄膜炎	2	1
マイコプラズマ肺炎	0	2
クラミジア肺炎	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1	0

※百日咳は、2018年1月1日から全数把握疾患となりました。2018年第1 週以降の報告は、裏面の「1類~5類感染症(全数把握)の報告」に記載

【報告数の多い疾患】

① 感染性胃腸炎

報告数:182件 (前週:157件) 地区別:菊池、有明、宇城 年齢別:1歳 31件(17%)

② ヘルパンギーナ

報告数:108件 (前週:65件) 地区別:有明、天草、宇城 年齢別:1歳 51件(47.2%)

③ RSウイルス感染症

報告数:107件(前週:115件) 地区別:有明、宇城、八代 年齢別:1歳 50件(46.7%)

【ヘルパンギーナの報告数が増えました】

今週(第34週)のヘルパンギーナの報告数は108件(1定点あたりの報告数2.16)で、第31週をピークに2週連続報告数が減少していましたが、再び増加しました。(警報レベル基準:6.0)

ヘルパンギーナは「夏かぜ」の代表的な病気であり、ウイルスが原因でおこります。主に乳幼児がかかり、突然高熱が出て、ロの中に水疱や発赤が出現し痛みを伴います。口の中の痛みなどから、食事や水分が十分にとれず、脱水になることもあります。また、合併症として、まれに髄膜炎や心筋炎が起こることがあります。食事や水分がとれない、頭痛や嘔吐、発熱が続く場合は、早めに医療機関を受診するようにしましょう。

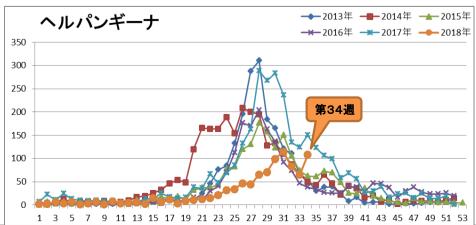
例年、6月頃からヘルパンギーナの報告数が増加し7月~8月にピークを迎えます。今年は例年に比べてヘルパンギーナの報告数が少ない傾向ですが、今後、流行する可能性がありますので、以下の点に注意して予防に努めましょう。

[感染経路]

- ・咳やくしゃみ、つばなどのしぶきに含まれるウイルスによって感染します(飛沫感染)。
- 便に排出されたウイルスが手などを介し、口や眼などの粘膜に入って感染します(経口、接触感染)。

[予防のポイント]

- ・外から帰った後、食事の前、トイレの後などに20秒以上時間をかけた丁寧な手洗いを行いましょう。
- 幼稚園、保育園や学校などの集団生活では、タオルを共用することは避けましょう。
- 予防接種はありません。
- ・汚染された場所の消毒には、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)が有効とされています。





熊本県感染症情報(第34週)

	第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第31週	第32週	第33週
報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
和古别间	7/2~	7/9~	7/16~	7/23~	7/30~	8/6~	8/13~	8/20~	7/30~	8/6~	8/13~
	7/8	7/15	7/22	7/29	8/5	8/12	8/19	8/26	8/5	8/12	8/19
インフルエンザ	3	1	0	0	4	1	2	1	262	191	191
インフルエンサ	0.04	0.01	0.00	0.00	0.05	0.01	0.03	0.01	0.05	0.04	0.04
RSウイルス感染症	16	25	23	41	82	87	115	107	4,180	4,090	4,104
パピクトルス心未産	0.32	0.50	0.46	0.82	1.64	1.74	2.30	2.14	1.33	1.37	1.34
咽頭結膜熱	13	10	13	11	8	10	13	17	1,594	1,180	972
	0.26	0.20	0.26	0.22	0.16	0.20	0.26	0.34	0.51	0.39	0.32
A群溶血性レンサ球菌	84	63	44	41	47	46	38	58	4,532	3,292	2,553
咽頭炎	1.68	1.26	0.88	0.82	0.94	0.92	0.76	1.16	1.44	1.10	0.83
感染性胃腸炎	369	334	250	251	260	162	157	182	12,145	9,119	7,664
	7.38	6.68	5.00	5.02	5.20	3.24	3.14	3.64	3.86	3.05	2.5
水 痘	9	3	7	7	8	5	10	3	721	591	614
.,.	0.18	0.06	0.14	0.14	0.16	0.10	0.20	0.06	0.23	0.2	0.2
手足口病	317	346	222	183	206	160	122	73	5,389	4,096	3,079
	6.34	6.92	4.44	3.66	4.12	3.20	2.44	1.46	1.71	1.37	1.00
伝染性紅斑	0.02	0.06	0.06	0.00	1	0.04	0.02	0.00	919 0.29	663 0.22	570 0.19
	0.02 42	36	32	39	0.02	25	32	30	1,497	1.174	1.052
突発性発しん	0.84	0.72	0.64	0.78	0.48	0.50	0.64	0.60	0.48	0.39	0.34
	44	65	71	99	115	83	65	108	9,809	7.020	4,526
ヘルパンギーナ	0.88	1.30	1.42	1.98	2.30	1.66	1.30	2.16	3,12	2.35	1.48
	10	1.30	1.42	1.90	2.30	1.00	1.30	2.10	492	354	353
流行性耳下腺炎	0.20	0.04	0.10	0.12	0.22	0.08	0.04	0.08	0.16	0.12	0.12
	0.20	0.04	0.10	0.12	0.22	0.08	0.04	0.08	0.10	0.12	0.12
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
** /= 14 /2 /+ 0# /1/	19	19	23	16	26	22	8	27	756	515	571
流行性角結膜炎	2.11	2.11	2.56	1.78	2.89	2.44	0.89	3.00	1.09	0.81	0.83
em 井 ht Bt B井 v	0	0	0	0	0	0	0	0	7	10	14
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02	0.03
無井井ははい	0	0	2	0	1	0	1	2	32	21	19
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.13	0.00	0.07	0.00	0.07	0.13	0.07	0.04	0.04
マイコプラズマ肺炎	3	1	0	4	0	1	2	0	115	108	129
マイコンプスマ朋変	0.20	0.07	0.00	0.27	0.00	0.07	0.13	0.00	0.24	0.23	0.27
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
ノフマンノがリジ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	1	0	0	0	1	4	2	7
心未 正月 吻火(ログ/1ル人)	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.07	0.01	0.00	0.01

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類~5類感染症(全数把握)の報告】

3類感染症 腸管出血性大腸菌:1件(O157)

4類感染症 レジオネラ症:1件

5類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌感染症:2件

水痘(入院例):1件 梅毒:1件 百日咳:1件

参考

県内における腸管出血性大腸菌による感染者累計(平成30年8月26日現在)

平成30年 13人(患者: 8人 無症状病原体保有者:5人) 昨年同期 22人(患者:15人 無症状病原体保有者:7人)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

(※全国の流行状況の情報還元に時間差があるため、全国の情報は1週前までの内容になります。) 手足口病 手足口病: 八代 ヘルパンギーナ: 天草

【 病原体検査情報 】

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

Oインフルエンザ<u>ウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2017/18シーズン(H29.9/4~)の累計</u>

	A	型		B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	D歪
(今シーズン累計)	12件	0件	15件	17件
(昨シーズン累計)	1件	0件	37件	13件

〇呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(H30.1/1~)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
10件(11件)	5件(25件)	2件(11件)	0件(0件)	4件(7件)	3件(30件)
アデノウイルス	その他				
0件(4件)	0件(3件)				

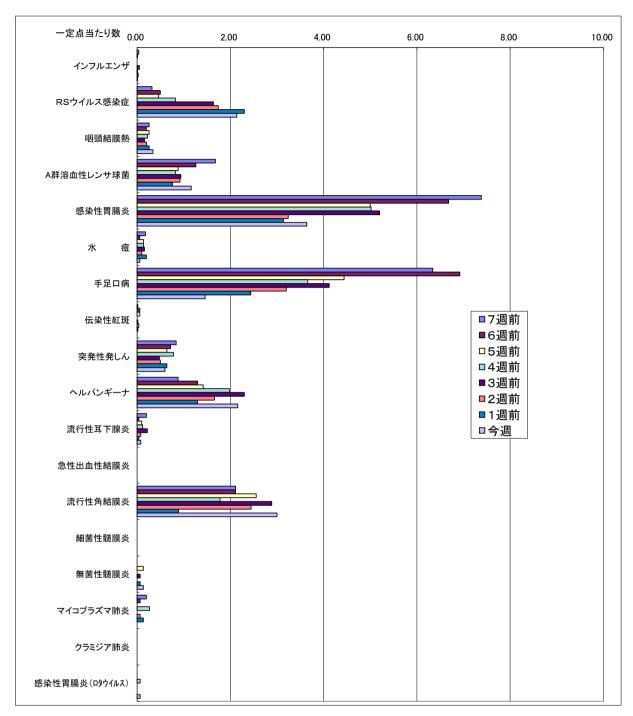
(※かっこ内は昨シーズン累計)

〇感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(H30.1/1~)からの累計

ノロウイルス	サポウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
6件(18件)	1件(2件)	1件(1件)	1件(0件)	3件(2件)	4件(1件)

(※かっこ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



※一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点) 第34週

	保健所名	インフルエンサ゛	RSウイルス 感染症		A群溶血性レ ンサ球菌咽頭 炎		水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヽルパンキ゛ー っ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプ [°] ラス゛ マ 肺炎	クラミシ [*] ア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0	26	4	24	41	1	13	0	12	27	1	0	23	0	2	0	0	1
2	山鹿保健所	0	1	0	0	10	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	0	9	6	5	40	1	9	0	6	15	1	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	0	1	0	0	7	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	1	15	1	8	11	0	23	0	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	7	0	4	2	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	0	7	0	0	8	0	5	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0
9	有明保健所	0	23	3	7	38	0	4	0	3	19	1	0	4	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	0	18	2	6	22	1	6	0	3	13	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	0	0	1	4	1	0	8	0	3	14	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	107	17	58	182	3	73	0	30	108	4	0	27	0	2	0	0	1

保健所別一定点当り患者報告数

			RSウイルス	咽頭	A群溶連菌	感染性			伝染性	突発性	ヘルハ°ン	流行性	急性	流行性	細菌性	無菌性	マイコプラス゛	クラミジア	感染性
	保健所名	インフルエンサ゛					水痘	手足口病					出血性				マ		胃腸炎
			感染症	結膜熱	咽頭炎	胃腸炎			紅斑	発しん	キ゛ーナ	耳下腺炎	結膜炎	角結膜炎	髄膜炎	髄膜炎	肺炎	肺炎	(ロタウイルス)
	熊本市保健所	0.00	1.63	0.25	1.50	2.56	0.06	0.81	0.00	0.75	1.69	0.06	0.00	4.60	0.00	0.40	0.00	0.00	0.20
	山鹿保健所	0.00	0.50	0.00	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	菊池保健所	0.00	1.80	1.20	1.00	8.00	0.20	1.80	0.00	1.20	3.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	御船保健所	0.00	0.33	0.00	0.00	2.33	0.00	0.67	0.00	0.00	0.33	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.14	3.75	0.25	2.00	2.75	0.00	5.75	0.00	0.25	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	3.50	0.00	2.00	1.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.50	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	2.33	0.00	0.00	2.67	0.00	1.67	0.00	0.33	2.33	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	4.60	0.60	1.40	7.60	0.00	0.80	0.00	0.60	3.80	0.20	0.00	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.00	4.50	0.50	1.50	5.50	0.25	1.50	0.00	0.75	3.25	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.00	0.00	0.25	1.00	0.25	0.00	2.00	0.00	0.75	3.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	0.01	2.14	0.34	1.16	3.64	0.06	1.46	0.00	0.60	2.16	0.08	0.00	3.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.07

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

第34调

<u> </u>																					
インフルエンザ定点年齢区分	合計	0-5 カ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳 2	0-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	(0 0
小児科定点年齢区分	合計	0−5 ヵ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳 2	0歳以上						
RSウイルス感染症	107	19	22	50	10	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0						
咽頭結膜熱	17	0	1	4	4	5	0	1	1	0	0	1	0	0	0						
A群溶連菌咽頭炎	58	0	0	2	3	5	9	11	7	4	2	3	10	1	1						
感染性胃腸炎	182	2	14	31	15	24	19	14	12	6	6	5	20	5	9						
水痘	3	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0						
手足口病	73	1	14	21	19	9	2	4	1	0	1	0	ប្រីការការការការការការការការការការការការការក	0	0						
伝染性紅斑 50% # 805	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
突発性発疹	30	0	13	16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ヘルパンギーナ	108	0	9	51	27	14	4	1	1	0	1	0	0	0	0						
流行性耳下腺炎	4	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0			-		1	7
眼科定点年齢区分	合計	0−5 ヵ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳 2	0-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以」	Ė
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]
流行性角結膜炎	27	0	0	1	2	0	0	3	0	0	1	1	0	0	1	4	9	2	2	1	
基幹定点年齡区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳(60−64歳	65-69歳	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
無菌性髄膜炎	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0]			
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				